

21世紀を担う調和のとれた人間教育

アディッシュ株式会社、スクールガーディアンより若林様をお招きして、高校1年生を対象に「ソーシャルメディアとの上手な付き合い方」を講演していただきました。ソーシャルメディアは近年急速に発展してきており、今や我々の生活とは切っても切れない密接な関係にあるにも関わらず、その危険性は十分に周知されていない状況です。今回の講演を通して、生徒皆さんがソーシャルメディアの危険性を知り、適切に向き合ってもらいたいです。

●講演内容「ソーシャルメディアとの上手な付き合い方」

◇**ソーシャルメディアの特徴** …世界とつながることができる、情報を簡単に世界中に拡散させることができる

◇**ソーシャルメディアの危険性**

- ① **1、拡散** … 一度ネット上に投稿したものは簡単に消すことはできず、残ってしまう。
- 2、コピー** … 自分の投稿を消したとしても、他人のフォルダには残っているかもしれない。
- 3、まとめサイト** … いくつかの事例とまとめられ、事実としていつまでも残ってしまう。

②**ソーシャルメディア、SNSは世界中に配信している。**

「身の回りにしか公開していないから大丈夫」なんてありません。知らない所で公開されてしまう可能性も。

③**SNS上で本人が特定されてしまう**

自分のことはもちろんのこと、写真と一緒に写っている友人も特定されてしまうことがあり、迷惑をかけてしまうことも。また、撮影した写真にはGPS機能が付いていることもあり、注意が必要。

④**SNS上での法律違反**

著作権法違反、肖像権の違反、営業妨害など、軽い気持ちで“ちょっとしたこと”とも思ってしまうようなことでも様々な危険性が出てきてしまいます。SNSに写真を気軽に上げることをないようにしましょう。もし写真を上げたい場合には慎重に確認してから上げましょう。

⑤**SNS上での友人トラブル**

近年LINEでのコミュニケーショントラブルが増えています。文字を中心としたコミュニケーションが大半であるため、誤解の生まれないように注意しましょう。

⑥**ネット依存の可能性**

インターネットに熱中するあまり、依存症となり抜け出せなくなってしまう事例もあります。



以上の危険性を十分に理解した上で、適切に使用していくよう講演頂きました。

講演感想文

私は日ごろからLINEやInstagramなどのSNSを何も注意を払うことなく利用していたので、今回の話はとても印象に残りました。LINEは今までトラブルなく利用してきたけど、相手の顔が見えない状態で会話をしているため、知らない間に相手を傷つけてしまうかもしれないので、十分な注意が必要なのだと感じた。

今日の話聞いてソーシャルメディアはやっぱ一人ひとりが責任を持って利用することが大切なのだと思います。インターネットは世界中の遠く離れている人ともつながれる、たくさんの人の世界を広げてくれる素晴らしいツールである一方、いろいろなリスクが伴ってきます。自分の投稿した内容が半永久的に残ってしまうことはとても怖いし、トラブルの可能性も常に付きまってしまうので、より一層の注意を払っていきたいです。